

# 東京医科歯科大学 難治疾患研究所 市民公開講座

## — 最先端生命科学講座シリーズ 第18回 —

東京医科歯科大学難治疾患研究所は、「難治疾患に挑む。」をミッションに掲げる研究所であり、がん、心・血管病、神経疾患、骨・関節疾患、感染症・免疫病、生活習慣病など、幅広い領域にわたって研究しています。2009年には、文部科学大臣により難治疾患の全国共同研究拠点に認定されました。本市民講座では、最先端の研究内容を一般の方々にわかりやすくご紹介しています。

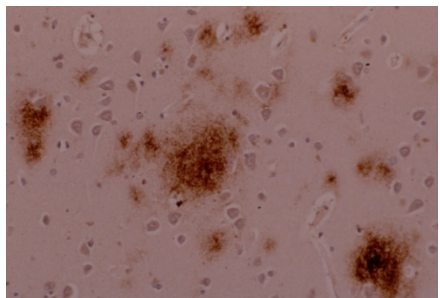
**日時** 平成29年 **6月23日(金)** 午後7時～9時  
**場所** スカイホール (文京シビックセンター26階)

### 講演 1 認知症治療の最前線：超早期病態へのアプローチ

**講師** 岡澤 均 (難治疾患研究所 教授)



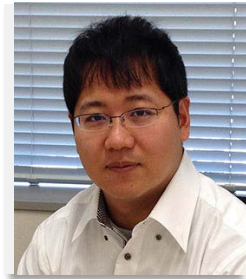
アルツハイマー病などの認知症は5年以内に日本で600万人を超えて、やがて高齢者の3-4人に1人が罹患するものと予測されています。食事、運動などの予防にも僅かな効果は見られますが、病気そのものを治すものではありません。アルツハイマー病とは何か、根本治療の開発はどのようにするのか、現状をご紹介します。



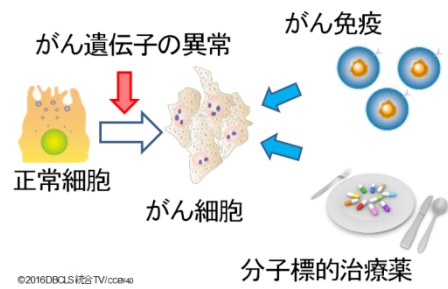
アルツハイマー病患者の老人斑

### 講演 2 がん遺伝子とがん免疫の関係

**講師** 石川 俊平 (難治疾患研究所 教授)



いま、がんは遺伝子の病気とも言われ、様々な遺伝子の異常が原因になっておこります。ところが、がんの遺伝子異常があることによって特定のがん患者さんによく効く分子標的治療薬が見つかったり、時にはがん免疫治療が効きやすくなることもわかってきました。がんの遺伝子異常と治療、特にがん免疫治療との関係についてわかりやすくお話ししたいと思います。



### みなさまのご参加をお待ちしております(定員90名・入場無料)

参加を希望される方は、往復はがきに「最先端生命科学18」と住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記載し、返信用には「**62円分の切手**」を貼り、宛先も記載して下記宛てにお申し込みください。切：6月9日(金)必着 [公益財団法人文京アカデミーHP](#)からも申し込み可。切を過ぎての申し込みは、電話でお問い合わせください。

© 〒112-0003 文京区春日1-16-21 アカデミー文京 学習推進係 ☎03-5803-1119 (平日9:00～17:00)